

みんなといっしょに、「死」を想い、ゆっくり考える。

◆「デスマス・カフェ」って、なあに？

おしゃべりするような気軽さで、「死」を想い、そこに集まったみなさんと話を交わすことによって、これから自分がどのように生きていきたいのか、考えるきっかけになるような場になったらいいな、と思います。「死」を考えることは、「生」を考えること。正解も、結論もありません。

参加者同士で、さまざまな人の話を聞いて感じたことを対話で共有できるような場にしていきたいと考えています。

◆第1回テーマ 「愛する家族の死、友人の死を経験して感じたこと。」

9月23日(金) 18:00～21:00 法華寺(京都府亀岡市本町 66) ※参加費 500 円(お茶・会場代)

◆プログラム

- 18:00～ スロースカフェのこれまでの流れを説明
- 18:30～ 死を想う語らいの場
(人数が多ければ、1グループ 4 人ぐらいに分かれる)
- 20:00～ それぞれの話を聞いて、感じたことの発表
- 20:45～ 杉若和尚様のお話

◆ルール

- ◇人の話は最後まで聞く。
- ◇専門用語を使わず、出来るだけ分かりやすく話す。
- ◇聞いたことを、他言しない。
- ◇信条を一方向的に述べて、押し付けない。
- ◇他の人が話していることを、否定しない。



◆今後のテーマ (案)

- ◎「ガンの余命宣告をされたら、あなたなら、どうする？」
- ◎「今日が人生最後の日だとしたら、あなたは どうする？」
- ◎「人は、死んだら、どうなる？」
- ◎「あの世はどんなところ？」

第 2 回デスマス・カフェは、12 月上旬開催を予定しています。



京都・丹波／亀岡

市民まちづくり風の会

